

## リデュース ヨコハマ R 委員会への提案

(提案者自らが新たな取組を実施していくことを前提とした提案)

|   |                        |     |                                |
|---|------------------------|-----|--------------------------------|
| テーマ   | 再生トナーカートリッジの積極的な活用について | No. | 24-A4                          |
| 提案者   | 原貿易(株)                 | 提案日 | 平成24年6月22日<br>平成24年7月9日(ヒアリング) |
| <b>【概要】</b><br>資源を大切に使うリユースされた製品である「再生トナーカートリッジ」の積極的な活用を推進していきたい。   |                        |     |                                |
| <b>【内容】</b><br>資源を大切に使うリユースされた製品である「再生トナーカートリッジ」を積極的に活用していくことについて、PRを行いたい。また、再生トナーカートリッジの品質向上のために、業界として努力していることも、併せてPRしたい。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 20年ほど前から、レーザープリンター用の再生トナーカートリッジに関わっている。(国内外で調達した部品の卸しや技術指導を実施)</li><li>・ 中国で偽造品を新たに製作し、「再利用品」として粗悪品を販売する業者も増加し、再生トナーカートリッジ自体への不信感につながり、業界の規模縮小を招いている。</li><li>・ 再生トナーカートリッジメーカーで結成している日本カートリッジリサイクル工業会が、工場の外部審査等を行って「E&amp;Qマーク」を出している。</li><li>・ 業界として、再生トナーカートリッジの品質向上を図っているが、製品自体の品質検査を行う第三者機関がなく、自社データでは顧客の信用を得られない状況があったため、今年7月に、正規品との比較データを出す初めての第三者機関として「一般社団法人 日本カートリッジ標準試験センター」を開設した。</li></ul> |                        |     |                                |
| <b>【3Rのポイント】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 「再生トナーカートリッジ」は、使用済みの純正トナーカートリッジを活用してリユースした製品であり、リサイクル素材を使った製品よりも省資源である。</li></ul>  |                        |     |                                |
| <b>【備考】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 国等の公的機関が率先して使用することとなっている「グリーン購入法」適合の製品の中にも、多くの再生トナーカートリッジが登録されている。</li></ul>  |                        |     |                                |